

## 令和4年度 音江中央保育園における自己評価

A:よくできている  
B:ほぼできている  
C:努力が必要

NO	自己評価の観点	評価 %		
		A	B	C
<b>1</b>	<b>保育理念・保育方針・保育の理解について</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
*	①保育理念・保育所の保育方針・保育目標を理解し、かつ課題を共有している	80	10	10
<b>2</b>	<b>保育について</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
	①一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	78	22	0
	②年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	78	22	0
	③評価・資料（諸記録）を集積している	78	22	0
	④園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	80	20	0
	⑤気候や子どもの活動に合わせ、温度・湿度・換気・照度など配慮している	80	20	0
	⑥保育の中で子どもが季節感を感じるような環境づくりを行っている	100	0	0
*	⑦子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている	67	33	0
	⑧それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	90	10	0
	⑨保育についての話し合いをよくしている	90	10	0
	⑩保育士自身が楽しんで保育をしている	90	10	0
*	⑪それぞれの役割を把握し、適切な動きができている	70	30	0
<b>3</b>	<b>健康管理について</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
	①日々の子どもの健康状態を観察し、一人ひとりの体調に合わせた保育を心がけている	90	10	0
	②玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	90	10	0
	③乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防対策やマニュアルを把握している	80	20	0
<b>4</b>	<b>行事について</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
*	①行事の種類や実施回数は適切である	60	40	0
	②行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	78	22	0
<b>5</b>	<b>食育について</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
*	①食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	60	40	0
	②旬のものや季節感のある、食文化を伝える工夫をしている	78	22	0
<b>6</b>	<b>運営について</b>	<b>A</b>	<b>B</b>	<b>C</b>
	①園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、子どもや保護者への迅速な対応ができる体制がある	100	0	0
	②各種会議を適切かつ効果的に進めている	100	0	0
	③打合わせ回数、時間、内容は適切である	100	0	0